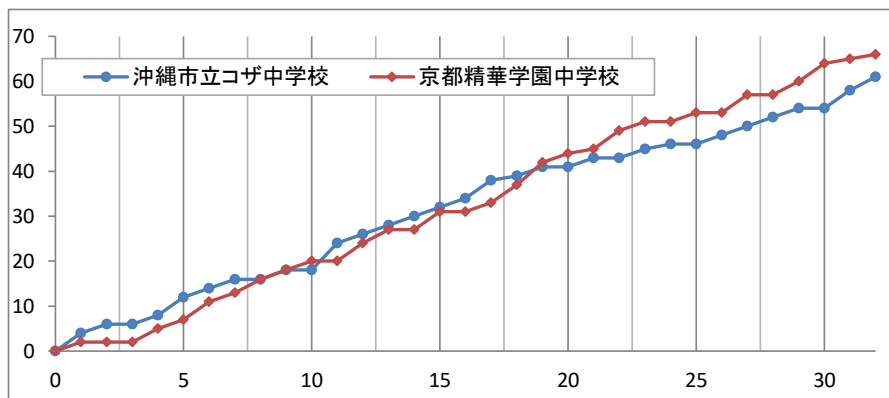


# 平成30年度全国中学校体育大会 第48回全国中学校バスケットボール大会



予選リーグ男子	沖縄市立コザ中学校	61	<table border="0"> <tr><td>16</td><td>—</td><td>16</td></tr> <tr><td>18</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>12</td><td>—</td><td>20</td></tr> <tr><td>15</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	16	—	16	18	—	15	12	—	20	15	—	15	—	—	—	66	京都精華学園中学校
16	—	16																		
18	—	15																		
12	—	20																		
15	—	15																		
—	—	—																		
主審	柳田 雅人	(沖縄県)	●	○	(京都府)															
副審	伊藤 純希																			

No. 23YB5 日時: 2018年8月23日(木) 14:50 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



## 沖縄市立コザ中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 照屋 光輝 (C)	4	0	2	0	1
5	阿嘉 尚桐	-	-	-	-	-
6	* 屋宜 宣輝	11	1	4	0	4
7	請舛 楓	0	0	0	0	4
8	* 今泉 太陽	11	0	5	1	3
9	宮里 政一郎	-	-	-	-	-
10	下地 柴音	-	-	-	-	-
11	山根 佳樹	-	-	-	-	-
12	山田 飛龍	-	-	-	-	-
13	高嶺 雄斗	-	-	-	-	-
14	田場 成貴	-	-	-	-	-
15	* ダニエルズ・ジャー 淳揮	21	0	8	5	1
16	儀保 隼弥	-	-	-	-	-
17	崎濱 秀斗	-	-	-	-	-
18	* 崎濱 秀真	14	0	6	2	3
コーチ 金城 睦邦						
合計		61	1	25	8	16

## 京都精華学園中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 岩屋 頼 (C)	19	0	8	3	1
5	* 喜多 玄輝	17	0	8	1	4
6	畑野 隼平	0	0	0	0	0
7	上野 嘉一	6	0	2	2	1
8	* 内山 創仁	7	0	3	1	4
9	* 東 拓志	8	1	1	3	1
10	岡崎 日向	-	-	-	-	-
11	谷口 侑也	-	-	-	-	-
12	稲重丸 大輝	-	-	-	-	-
13	辻 永遠	-	-	-	-	-
14	* 高山 鈴琉	9	0	2	5	1
15	高木 良太郎	-	-	-	-	-
16	西村 星汰	-	-	-	-	-
17	岩本 悠太	-	-	-	-	-
18	佐々木 颯太	-	-	-	-	-
コーチ 奥田 翔						
合計		66	1	24	15	12

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

予選リーグ、沖縄コザ対京都精華学園。立ち上がりは両チームともハーフコートマンツーマン。開始直後、精華#14が3Pシュートでファウルをもらいフリースローとなるが、流れはコザのほうへ。速攻と#18のパワープレイを軸に連続得点。#15、#18がリバウンドを制し、リードする。対する精華はアウトサイドのシュートからインサイドのカットイン中心にオフェンスを切り替え、残り2分から#5が連続得点。1Qを16-16の同点で終わる。2Q、コザは#15、#18のパワープレイで得点を重ねるが、精華も激しいディフェンスで対抗。精華も#4、#5が連続得点し、両者譲らず34-31の3点差で折り返す。3Q、精華はオールコートマンツーマンに切り替え、さらにコザ#15、#18に対し執拗にプレッシャーをかけた。精華#9の3Pで初めてリードしてからは精華ペース。#4、#7の連続得点でリードを広げる。4Q、インサイドを固められなかなか追いつけないコザは、残り2分のタイムアウト後オールコートディフェンスで打開を図る。だが、決定的なチャンスは訪れず、落ち着いた試合をコントロールした精華が勝利を収めた。精華の巧みな試合運びと、コザのパワープレイが印象に残った試合であった。

記載者 明田 充 (所属) 山口県中体連バスケットボール専門部